



～親って子どものできていないところに目がいきがちですよ～



# 「できてる、できてないは表裏一体」



ひと夏を過ごして成長した子どもたち(\*^-^\*)でも授業参観や保育参観はたまた運動会など他の子どもと一緒にいる場面でつついかわが子と比べてしまっていないですか？

例えば…

- ★落ち着きがない子だなあ…。
  - 飽きっぽくて、物事が続かないけど、大丈夫かなあ…。
  - ▼みんながやっているのに、うちの子はなかなか行動に移らない…やっぱりのろいな…。
  - ◇意見をあまり言わなくて、消極的なところが心配だなあ…。
  - ✿なかなか自分の意見を曲げなくて、強情で頑固な子だなあ…。
- などなど。

子どものことが色々と心配になり、“うちの子大丈夫なの～？”と、不安になったり、焦ったりすると、つい否定的に考えがちに…。

そんな時にわが子を「何ができているのかな？」という視点で見てもみませんか？例えば上で上げた例を、「何ができているのかな？」という視点でとらえてみると…。

- ★色々なところに目が行く子なんだな。
- 興味のあることがたくさんあって、色々やってみたくなるのかな…。
- ▼周りを見て、慎重に動くところがあるのかな…。
- ◇すぐに言葉にはしないけど、自分の中で色々なことを考えているのかもしれないなあ…。
- ✿自分の意見をしっかり持っている子なんだなあ…。

ねっ、こんなにもいろいろできているじゃないですか！きっとやきもきしているのは大人だけ。子どもたちは自分のできることをどんどん増やしながら世界を広げていっているんです。私たちが子どもの頃こうやって心配されていたんですよ。「大丈夫。私達の子なんだから。」とゆったり子どもを見守りましょうよ。

子どもに関するご相談、講座のお問い合わせはこちらへ

## 児童家庭支援ホーム希望館

所在地 高崎市大橋町 210 番地

電話 027-322-5622 (24時間受付)

来所・訪問 10:00~18:00

ホームページ URL <http://www.kibokan.or.jp/>

ホームページ

QRコード

